

YRS
ユアーズ
横浜ラポール
Support

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより

横浜ウェーブ

第207号



聴覚障害者向け料理教室

「ちゃちゃっとヘルシーごはん」開催しました

1月25日に横浜ラポール2階にある創作工房の料理ゾーンで「ちゃちゃっとヘルシーごはん」を開催しました。今年度の健康学習会に参加した方を対象に募集したところ13人の申込みがあり、抽選の結果7人の参加となりました。

講師はスポーツ課の保健師と管理栄養士が担当し、健康学習会で学んだ口や健康に良い「食物繊維」「発酵食品」を組み合わせたメニューを参加者と一緒に調理しました。

メニューは4品です。①鶏肉のごまドレッシング焼き ②青菜のなめたけあえ ③豆乳みそスープ ④黒豆と梅干の炊き込みご飯。どれも自宅にある調味料を使ったり、電子レンジを使うなどして、簡単に調理ができるものばかりです。

完成後、参加者はそれぞれ写真を撮ったり、みんなで試食しながら、楽しい時間を過ごしました。

【講師からのコメント】

参加者の方がとても熱心に取り組んでくださっていた印象です。今回体験していただいた調理と味が、日々の食事作りのヒントになり、今後の健康づくりに少しでもお役に立てていただければ嬉しいです。(横浜ラポール・健康相談コーナー 内藤・赤堀)



料理教室開始です！



電子レンジ待ち どんな感じかな？



料理に使った調味料などです



完成です♪美味そうですね！

事業報告

要約筆記者現任研修「裁判員制度について」 今年度要約筆記者現任研修の終了について

1月の現任研修は「裁判員制度」をテーマとしました。講師には、横浜地方裁判所の裁判官をお招きし、裁判員制度の基礎知識や、障害がある方が選任された場合の配慮についてお話しいただきました。また同じく、司法に市民が参加する制度「検察審査会」についても、事務局ご担当者からお話しいただきました。

裁判員や検察審査員に聴覚障害者が選任された場合、情報保障が必要となります。横浜市でも、これまでに要約筆記者や手話通訳者を派遣した実績があります。要約筆記者として今回の研修で得た知識を今後の業務に活かしていきたいと思えます。

現任研修は2月14日をもって今年度全9回の研修(パソコン、手書き各々)を終えることができました。ときには筆記者が担当回の企画を担ったり、意見交換の時間を多く取るなど、各自が能動的に臨む研修になったのではと思います。また浜難聴のご協力をいただき「利用者視点」「臨機応変な対応」についても学びを深めることができました。令和6年度は5月からスタート予定です。

手話通訳者全体研修「健康講座」実施と 今年度手話通訳者現任研修の終了について

1月27日に手話通訳者全体研修「健康講座」を実施しました。手話通訳者の職業病である頸肩腕障害を防ぐために、特殊検診の他、年に1回健康講座を行い、自身の健康を振り返る時間としています。コロナ禍を経て、手話通訳者の派遣場面もさまざまな形で増え、変わってきました。それぞれの場面での緊張度も違ってきており、手話通訳者自身が自己管理や体調の維持など健康について考えることがさらに大切になっていると思ひ、今回は、(一社)日本手話通訳士協会に講師をお願いしました。社会保険労務士でもある寺垣英比古さんに「手話通訳者の健康～通訳者が向きあう健康(自己管理)の大切さ～」のテーマでお話しいただき、オンラインで78人の参加がありました。

内容は、手話通訳の現状と頸肩腕障害が起きたときの責任の所在の考え方、そして、過去の事例から通訳者自身でできる予防とメンタルヘルスの大切さ、身分保障について考えることの必要性について、お話しいただきました。健康に関わる制度や法律について知るとともに、通訳活動を続けるためには、自己管理のほか、手話通訳者が協力してできることを確認できた研修でした。今後も通訳者の健康管理に繋がる研修を計画していきます。

2月で、今年度の手話通訳者現任研修が全て終了いたしました。全体研修は、全4回オンラインで開催し、制度や聴覚障害者のメンタルヘルス、手話言語学、健康講座など新しい情報や知識を得ることができました。課題別研修は映像配信、医療の事例検討、読みとり・聞きとり実技など8回、派遣場面と通訳技術のテーマについて学びを深めました。登録1・2年次は、計13回、今後の現場に備えた内容で実施し、実際の派遣につなげることができました。

令和5年度第2回横浜市手話通訳者・要約筆記者 派遣事業運営委員会を開催しました

1月24日(水)に要約筆記、2月7日(水)に手話の派遣事業運営委員会を開催しました。まず、情提より派遣事業の概要報告、横浜市健康福祉局障害自立支援課より区役所への手話通訳設置とタブレット端末を利用した手話通訳利用の報告を行い、続いて利用者からいただいたご意見と対応について報告、遠隔通訳等についての報告を行いました。

その後は各団体から出された議題について意見交換や情報共有を行い、委員の皆様から貴重なご意見・ご要望をいただきました。今後も派遣事業をよりよいものにしていけるよう取り組んでまいります。



聞こえの相談・交流サロンを開催しました

2月6日(火)に横浜ラポール大会議室にて、今年度第2回の「交流サロン」を開催しました。前日に積雪があり、申込みのあった方々がお越しになるか心配していましたが、14人の参加がありました。

今回の第1部は、東京都中途失聴者・難聴者協会の大江千枝氏をお招きし「読話を学んでみよう」というテーマでお話をいただきました。読話の方法はもちろんのこと、相手に通じるコミュニケーションの工夫の大切さについてもお話しいただきました。第2部は、交流会を行い、参加者お一人おひとりに、他の参加者に聞いてみたいことを一言ずつ話していただきました。聞こえにくくなったことがまだ受け止めきれない方、受け止められ



きっかけを話してくださった方、手話の勉強も始めた方、聞こえにくい仲間の大切さを話してくださった方等、さまざまな意見を伺うことができました。

終了後のアンケートにも、また参加したい、勉強になったとの声が複数ありました。次回は、初夏頃開催の予定です。引き続き、参加してよかったと思っただけの企画を検討していきます。

参加報告

関東ブロック映像制作担当者研修に参加しました



1月31日(水)に神奈川県聴覚障害者福祉センターにて、関東ブロック内の10施設から5施設(神奈川、東京、埼玉、川崎、横浜)の担当職員7人が、参加しました。

午前中は、昨年10月に開催された聴覚障害者向け映像制作担当職員研修会参加の報告を行い、報告内容に関する質疑応答を行いました。次に映像制作担当者研修委員会についての意見交換を行いました。

午後からは申込時に集めた意見及び質問事項に対し、それぞれの施設から意見を出し合い、議論しました。映像データの保存方法や音声認識ソフトを使用しているかどうかなど。特に第三者に配慮した撮影方法に関しては、個人情報保護の関係で撮影不可とならないように事前の交渉が大切とお話がありました。聴覚障害者が求めるニーズを把握する方法の一つとして、YouTubeの映像を見たときの反応を分析する方法を紹介して頂きました。内容を聴覚障害者に限定するのではなく、一般社会の中でよく見かける言葉などを取り上げ、それを手話で伝えるのも良いとの意見がありました。

最後に EDIUS(編集システム)を実際に使い、疑問点を解消するための方法を実演して教えて頂きました。この研修で学んだ知識を活かして、映像制作を頑張っていきたいと思えます。

実習生がやってきました！

1月20日(土)～29日(月)のうち8日間、国立障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科の佐々木真理(ささきまり)さんが実習のため、当施設にいられました。下記、佐々木さんからの感想です。

8日間という実習期間を頂き、情提の多岐にわたる業務を拝見しました。すべてが点でなく線であること、最善最良を目指してチームで動いていること、利用者の変化だけでなく職員自身の変化も含めて向き合っていることを知りました。実は、横浜ラポールは、私に手話を学ぶきっかけをくださった施設でもあります。そんなご縁のある場でご指導いただき、貴重な学びを得られたことを心から嬉しく思います。皆さんのように、目の前のことの今とこれからのため、真摯に向き合い寄り添える通訳者になりたいです。本当にお世話になりました！今後も精進してまいります。ありがとうございました。

目で聴くテレビ放映中 2月20日(火)～ 『つつうらうら-横浜散歩- ～障害者スポーツ文化センター横浜ラポール～』



今回は、横浜在住の花島良子さんがナビゲーターとなり、『障害者スポーツ文化センター横浜ラポール』を案内します。花島さんは、「デフリンピック」でスノーボードハーフパイプなどで数々の好成績をおさめているスノーボーダーでもあります。障害者に特化したジムやプール、創作活動のための工房など映像と手話と字幕で案内します。ぜひ、映像をご覧ください。



※「ラポール」の手話表現は聴覚障害者情報提供施設のホームページタイトルにもイラストで入っています。



(1月末までの累計)

■通訳者の派遣・紹介人数

内容	手話通訳	要約筆記	合計	昨年同月
医療・保健	4,677	66	4,743	4,638
司法	28	2	30	35
教育・保育	696	9	705	651
労働・雇用	425	68	493	475
社会生活	922	48	970	925
自己啓発	168	91	259	197
福祉推進	919	878	1,797	1,941
介護保険	1,731	0	1,731	1,599
他都市	56	8	64	36
合計	9,622	1,170	10,792	10,497
昨年同月	9,402	1,095	10,497	

■聴覚障害者の相談

相談事業	実件数	対応数
医療	94	209
職業	39	71
教育	1	1
住宅	36	94
生活	236	460
福祉	163	303
法律	20	29
聞こえ	68	72
合計	657	1,239
昨年同月	800	1,343

■通訳者の現任研修

手話	回数	27	参加人数
要約筆記	回数	23	参加人数

■映像・字幕制作

780	自主制作作品数	57
476		



- | | | |
|---|---|--|
| <p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> 4日 仕事始め 10日 要約筆記者現任研修 14日 R5年度事業見直し会議 17日 横浜ラポール運営委員会 20日 手話1年次研修 20～29日 国リハ実習生受け入れ 24日 派遣事業運営委員会(要筆) 24日 出前講座(青葉区民児協) 24日 主管課定例会議 25日 聴覚障害者対象料理教室(健康学習会) | <ul style="list-style-type: none"> 26日 情提協議会会議(オンライン) 27日 手話全体研修(健康講座) 29日 衛生委員会 31日 情提協議会第三ブロック映像担当者研修会(県センター) <p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> 3日 手話課題別研修 5日 手話1年次研修 5日 事業計画ヒアリング 6日 聞こえの相談交流サロン 7日 派遣事業運営委員会(手話) 8日 要約筆記者養成修了式(浜難聴) | <ul style="list-style-type: none"> 11日 災害救援本部見学会(市防災センター) 14日 要約筆記者現任研修 14日 情提協議会相談事業意見交換会 14日 予算内示 19日 横浜市立ろう特別支援学校高等部見学対応 20日 情提協議会第三ブロック研修会(筑波技術大) 22日 音声認識オンライン研修 26日 衛生委員会 28～29日 情提協議会委員会(大阪) |
|---|---|--|

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより《横浜ウェブ》

発行日:令和6年2月29日

発行者:(社福)横浜市リハビリテーション事業団 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752 TEL.045-475-2057 FAX.045-475-2059

ホームページ <http://www.yokohama-rf.jp/rapport/jyoutei/>